

醤油・カップ麺スープのグルタミン酸測定方法

全体の流れ

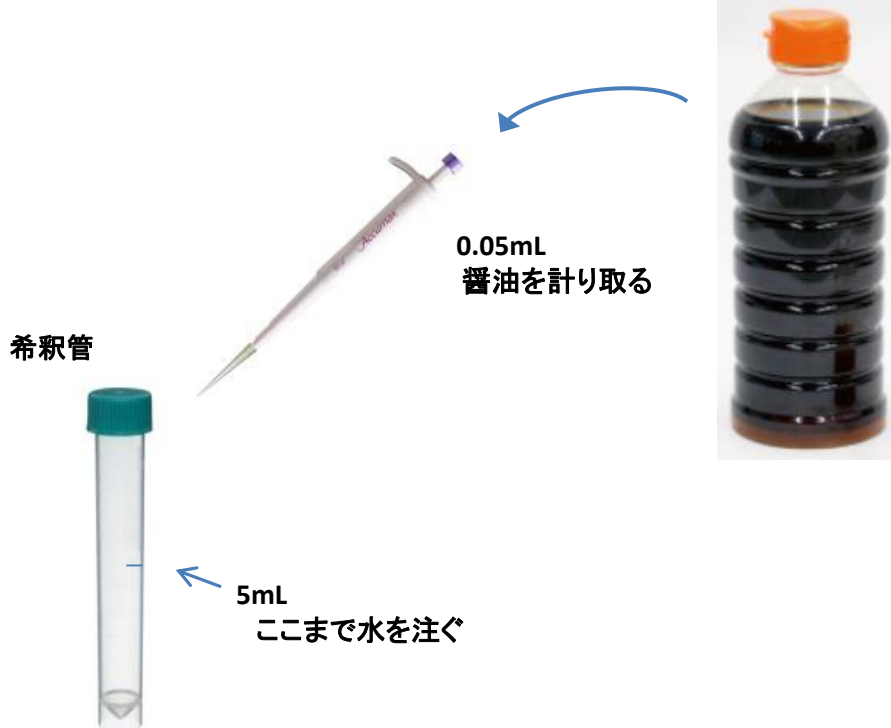
- 1 醤油は100倍に、麺スープ類は100倍～200倍に希釈する。
- 2 L-グルタミン酸測定キットの手順に従い、標準液とサンプルにA液とB液を加える。
- 3 標準液の発色液で校正したLED比色計で測定する

実際の測定手順(醤油の場合)

1 醤油の希釈方法

希釈管を使って100倍の濃度に希釈する

- ①ピペッターを使用し、醤油0.05mLを希釈管に計り取る。
- ②水を希釈管の5mLの線まで入れる。
- ③よく混ぜる。

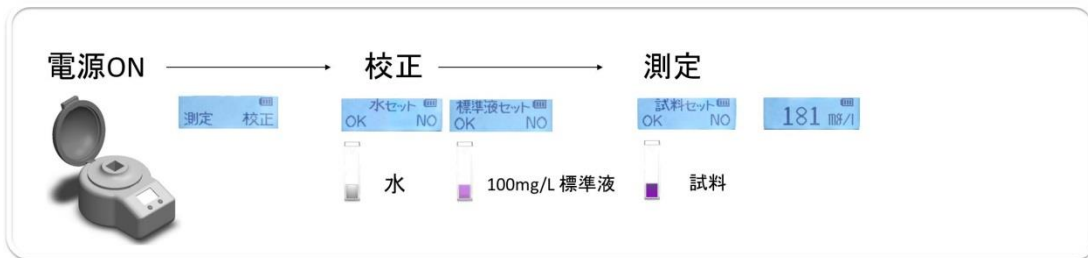


LED比色計の使い方

Step1 水で比色計を校正する。

Step2 100mg/L 標準液の発色液をセットし、校正を完了する。

Step3 サンプル測定



手順

- ① LED比色計の電源を入れる。画面には「測定__校正」と表示される。
- ② **黄色ボタンを押し、校正を選択する。**画面には「水セット OK__NO」と表示される。
水およそ1.0mlをディスポセルに入れ、**青色ボタンを押す。**画面には「標準液セット OK__NO」と表示される。(Step 1)
- ③ 100mg/L 標準液 0.05ml をディスポセルに入れ、発色(A液0.5mLー10分ーB液0.5mLー10分)させたディスポセルをLED比色計に入れて、**青色ボタンを押す。**(校正完了)(Step 2)
- ④ 「**試料セット OK__NO**」が表示される。
- ⑤ サンプルも③の標準液と同様に発色させた後、ディスポセルを比色計へ入れて、**青色ボタンを押す。**
測定値が、「xxx mg/L」と表示される。(最初のサンプルの測定終了)(Step 3)
続いて、次のサンプルの発色液のディスポセルを比色計へ入れて、**青色ボタンを押すと「試料セット OK__NO**」と表示される。
もう一度**青色ボタンを押す。**測定値が表示される。

※ボタンを押す順は、黄色⇒青色⇒青色⇒青色⇒以後は青色

※ディスポセルはギザギザがある面を正面にし、比色計内に挿入する。

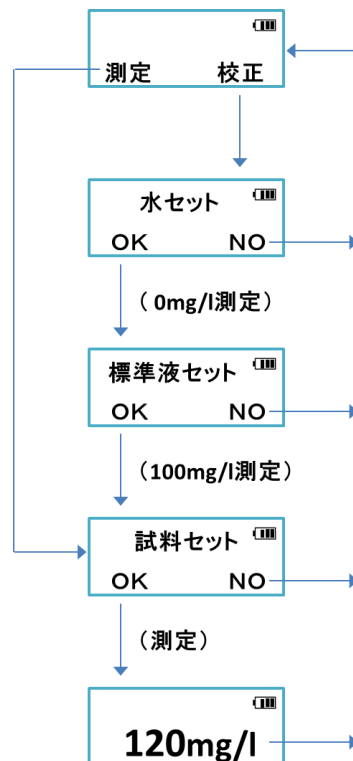
※比色計には記憶能力がないため、測定値は記録しておく。

※比色計やディスポセルの外側は水濡れに注意する。

※電源を切っても同じ測定項目であれば、校正した状態を保っているため、再び電源を入れて手順⑤から試料を測定することができる。

たとえば、グルコース100mg/L 標準液で校正した場合、

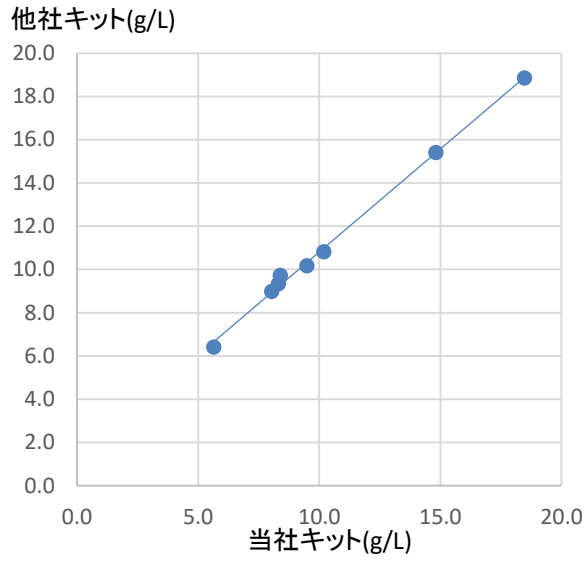
再度校正することなくグルコースを測定できる。



(画面表示内容)

当社キットと他社キットとの相関性

醤油のL-グルタミン酸測定



カップ麺スープのL-グルタミン酸測定

